

令和8年第1回平群町議会

臨時会会議録（第1号）

招 集 年 月 日	令和8年1月8日
招 集 の 場 所	平群町議会議場
開 会 （ 開 議 ）	1月8日午後2時2分宣告（第1日）
出 席 議 員	1 番 関 順 子 2 番 須 藤 啓 二 3 番 岩 崎 真 滋 4 番 長 良 俊 一 5 番 山 本 隆 史 6 番 稲 月 敏 子 7 番 植 田 い ず み 8 番 山 口 昌 亮 9 番 井 戸 太 郎 1 0 番 山 田 仁 樹 1 1 番 森 田 勝 1 2 番 馬 本 隆 夫
欠 席 議 員	な し
地方自治法第121条 第1項の規定により 説明のため出席 した者の職氏名	町 長 西 脇 洋 貴 副 町 長 植 田 充 彦 教 育 長 上 田 薫 理 事 寺 口 浩 代 総 務 部 長 山 崎 孔 史 住 民 福 祉 部 長 松 本 光 弘 事 業 部 長 西 岡 勝 三 教 育 部 長 川 西 貴 通 政 策 推 進 課 長 浦 井 久 嘉 総 務 防 災 課 長 福 井 伸 幸 こ ども 支 援 課 長 西 岡 直 美 観 光 産 業 課 長 竹 吉 一 人 教 育 委 員 会 総 務 課 長 酒 井 智 志
本 会 議 に 職 務 の た め 出 席 し た 者 の 職 氏 名	議 会 事 務 局 長 浅 井 利 育 主 幹 高 橋 恭 世 主 任 川 原 千 幸
町 長 提 出 議 案 の 題 目	議案第1号 令和7年度平群町一般会計補正予算（第5号） について
議 事 日 程	議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。
会 議 録 署 名 議 員 の 氏 名	議長は、会議録署名議員に次の2名を指名した。 7 番 植 田 い ず み 8 番 山 口 昌 亮

令和 8 年 第 1 回 (1 月)
平群町議会臨時会議事日程 (第 1 号)

令和 8 年 1 月 8 日 (木)

午後 2 時開議

- | | |
|-------|---|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名について |
| 日程第 2 | 会期の決定について |
| 日程第 3 | 諸般の報告 |
| 日程第 4 | 議案第 1 号 令和 7 年度平群町一般会計補正予算 (第 5 号) について |

開 会 （午後 2 時 0 2 分）

○議 長

皆さん、こんにちは。

感染予防の観点により、本議会中、議場内でのマスク着用について許可いたします。

ただいまの出席議員は12名で定足数に達しておりますので、これより令和8年平群町議会第1回臨時会を開会いたします。

町長、招集の御挨拶をお願いいたします。西脇町長。

○町 長

皆様、明けましておめでとうございます。

本日ここに、令和8年第1回平群町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、新年早々、かつ公私とも御多忙の折、御出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

まずもって、議員の皆様並びに町民の皆様とともに健やかに新しい年を迎えられましたことを心からお喜びを申し上げます。本年も、住みよい平群の実現に向け、全力で取り組んでまいり所存でございます。引き続きの御指導、御鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、令和7年度の国の補正予算成立を受けて、物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対し、児童手当支給児童1人当たり2万円を給付する子育て応援手当の事業費と物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が交付されたことに伴う、令和7年度に全町民を対象とした生活支援として、住民1人当たり1万円の生活応援クーポン券を配付する事業費の予算補正が必要なことから、一般会計補正予算の審議をお願いしております。

本事業は、一刻も早く対象となる世帯にお届けすることが肝要であると考え、このたび臨時会をお願いした次第でございます。

以上、今回提案いたしました案件につきましては、何とぞ慎重に御審議の上、速やかに御可決賜りますようお願い申し上げます。招集の御挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。

○議 長

これより本日の会議を開きます。

（ブー）

○議 長

本臨時会の議事日程はお手元に配付いたしております議事日程表のとおりであります。

本日の議事日程の朗読を求めます。局長。

○局長

議事日程報告 議事日程表のとおり

○議長

ただいまの報告どおり、日程表に従い議事を進めてまいります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員には、会議規則第127条の規定により、7番、植田議員、8番、山口議員を指名いたします。本臨時会の会期中、よろしくお願いたします。

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は本日1日と決定いたしたいと思いますが、異議ございませんか。

「異議なし」の声あり

○議長

異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

続いて

日程第3 諸般の報告を行います。

12月23日に開催されました財政検討特別委員会の報告を求めます。長良財政検討特別委員会委員長。

○財政検討特別委員長（長良俊一）

それでは、報告させていただきます。

去る令和7年12月23日に財政検討特別委員会を開催いたしました。

案件については、健全化に向けた取り組み項目の検討についてです。当局より説明をもらい、協議を行いました。

以上のとおり、財政検討特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長

続きますして

日程第4 議案第1号 令和7年度平群町一般会計補正予算（第5号）について

を議題といたします。

議案の朗読を省略し、提案者の提案理由の説明を求めます。総務部長。

○総務部長

議案第1号 提案理由説明

○議長

これより本案に対する質疑に入ります。関議員。

○1番

このこども支援課の物価高対応子育て応援手当支給事業費国庫補助金はですね、昨年末、公明党が国の予算要望で出ささせていただいた案件が通ったものだと思います。本当にうれしいなというふうに思っております。準備大変ですが、よろしく願いいたします。

何点か御質問をさせていただきます。

この子育て応援手当のほうで、ちょっと数点御質問させていただきますが、まず、この机置きのですね、お子さんの人数が2,400人とありますけれども、この2,400人の細かい内訳、教えてください、対象者の。

それと2点目、この分の周知の方法はどうされるのでしょうか。

それから三つ目ですね、あと小学生以上の方は児童手当というのが2か月に1回ですかね、あると思うんですけども、それとの区別はどうされるのかということと、あといつから支給されるのでしょうか。

取りあえず、よろしく願いいたします。お尋ねいたします。

○議長

住民福祉部長。

○住民福祉部長

物価高対応子育て応援手当についての御質問ということで、4点御質問を頂いたかと思えます。

まず、予算計上で2,400人ということで立てておりますけれども、その内訳ということでございますが、既に児童手当を受給している子どもにつきまして、これが令和7年の9月30日での時点ということでの数字で、約2,000人の子どもさん、児童がいるということでございます。プラスしてですね、町のほうで把握をしていない公務員を受給者がおりますので、その公務員受給者の対象となる児童が約300人程度で、また新たに10月以降に今年度末までに出生する子どもにつきましても対象になってまいりますので、その子どもがおおむね50名程度ということで、合わせて2,400人ということでの内訳というふうになっております。

次に、この制度、事業につきましての周知でございます。

これにつきましては、国のほうで補正予算が可決されております。実施することについてはもう既に決定をしておりますので、事前にもう既にホームペー

ジのほうで、事業の実施につきましては御案内をさせていただいております。ただ、詳細につきましては、本議会におきまして議決を頂いてからということになりますので、細かいスケジュール、また申請・受給方法などについては、今後改めて周知を行ってまいると。これも、ホームページと、あと2月号の広報には掲載をさせていただくという予定をしております。

次に、既に児童手当を支給のほう、させていただいておりますけれども、それとの区別ということでございます。国のほうから、児童手当と併せて支給するのではなくて、別立てといたしますか、別に明記をして明らかに分かるように支給しなさいということですので、児童手当の支給月ではないときに支給をするというふうな実施のほう、考えております。

まず、いつからということでの支給です。

支給の時期につきましては、本日可決いただきましてから諸手続に入りまして、1回目の支給につきましては3月の月上旬、これらを目標としまして、今後進めてまいりたいというふうな考えております。よろしくお願いいたします。

○議長

関議員。

○1番

詳しくありがとうございました。

お子さんを持っておられる世帯、大変喜ばれると思いますので、どうぞ丁寧によろしくお願いいたします。

それから、次のところの机置きの1ページのところの生活応援クーポン券配布事業のことについてちょっとお尋ねいたします。

私もこれ、昨年末、西脇町長に物価高対策の要望としまして上げさせていただきました。かつて、生活応援クーポン券、すごく皆さん、大変喜ばれておりましたので、よかったなというふうに思います。

まずですね、この生活応援クーポン券、1人1万円ということですが、町内のどこの店で使えるかということ、決まってるのでしょうか。その辺と、また個人商店では使えるのかということと、また周知の方法、それから結構他町とかでは何か記者会見をやったりですとか、SNSで発信されたりとか、昨年末からばんばん出しておられる市町村が多いんですけれども、アピールといいますか、その辺はどうされるのか、周知方法ですね、その辺もよろしくお願いいたします、お尋ねいたします。

○議長

事業部長。

○事業部長

質問がありましたクーポン券をどこの店で使えるのかということになってます。

町内の事業所であれば、一応、商工会の会員の方につきましては商工会に問合せしまして、商工会の方が参加していただけるかどうかと。登録のない店舗については町のほうで参加していただけるように協力依頼をするような予定をしております。

参加あった、前回のクーポン券、令和5年度にしたんですけれども、そのときに約60件ありましたので、今回、それ以上、70、80ぐらいあるのかなと、そのように考えてます。個人店も含めまして、参加希望があれば使えるようになる予定になっています。

あと、周知ですね。

周知につきましては、2月広報のほうで、この事業について、1人1万円のクーポン券を3月に配付する旨の掲載をさせていただいております。併せまして、取扱い店の募集の掲載も行っております。今度、3月になりまして、3月広報のほうで、事業全体の大きな内容を全部載せさせていただこうかなと。併せまして、ホームページ等へは随時掲載をしていきたいなど、そのように考えてます。

以上でございます。

○議長

関議員。

○1番

ありがとうございました。

前回は何かリストみたいなのが1枚ついてたと思うんですけど、どこで使えるかというような。そういうのもつけていただけるのかということと、新しくできた大型店舗でも交渉していただいてどうだったのか、その辺、ちょっと教えていただけますか。

○議長

事業部長。

○事業部長

参加店一覧表につきましては、配付する段階でお聞きしてる分については1枚にまとめて掲載をさせていただく予定になっています。その後、随時登録、参加されるという店舗がありましたら、ホームページ等で追加して掲載をさせていただく予定になっています。

大型店ですね。今聞いてますと、大型店の商品券については、今のところ8か所ほど聞いてるんですけども、1か所はちょっとまだ分かりませんが、

ほとんどのところで参加していただけるということで聞いております。

○議 長

関議員。

○1 番

ありがとうございました。

記者会見とかはないですね。はい、ありがとうございます。町民さん、すごく喜ばれると思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上でございます。

○議 長

ほかございませんか。山口議員。

○8 番

別にないんですけど、一つだけ。

国のほうは、農水省からおこめ券を推奨する意見があって、いろいろ意見出でて、あんまり評判はよくないようですし、もちろん近隣でもやってるところ、ないんですが、町のほうはその辺、どのような検討されたのか、その点だけちょっと答えてもらえますか。

○議 長

事業部長。

○事業部長

おこめ券について、こちらも当時、どのようにするかということで確認をさせていただきました。取りあえず、大型店舗というところでは、ある程度取扱いはできるよということで確認はさせてもらったんですけども、対象商品とかお米のみしか使えないと。あとの食料品等は対象外ということでお聞きしております。町内のほうではお米を作っておられる方もおられるので、あんまり合わないのかなと。

併せまして、通常、そのおこめ券をもらうのに12%の経費を引かれると、事務手数料で引くということで、今回、国の制度で12%を4%程度まで減らすということは聞いてるんですけども、そういうことも含めまして、おこめ券はあんまり適さないのかなということで考えております。

以上でございます。

○議 長

ほかございませんか。植田議員。

○7 番

今回の補正とはちょっと違うんですが、頂いた参考資料の中で、来年度の予算で上がってくると思うんですけども、町立のこども園に対する給食費の保

護者負担というのがあるんですが、これまでも、こども園とか幼稚園に対する、あったと思うんですが、これで見ると、公立のこども園だけが対象になってて、これまで他の議員からもあって、私立のところもたしか対象としたと思うんですけども……、

「裏」の声あり

○ 7 番

ごめんなさい、申し訳ない、ちょっとそれ見損なっていました。いいです。

○ 議 長

いいですか。

○ 7 番

ごめん、裏にありました。

○ 議 長

ほかございませんか。森田議員。

○ 1 1 番

(2)の推奨事業メニューのところの令和8年度分ですね。これ4,000万円と書かれてるんですけども、これからまた詳細が、今、電卓をたたくと2,000万円ぐらいだと思うんです、推奨メニューの子育てのやつを計算しますとですね。それ以外に何か考えておられるのかどうか、お尋ねします。

○ 議 長

総務部長。

○ 総務部長

本日、参考資料として令和8年度当初予算案計上予定分という形で掲載させていただいてる分なんですけれども、まず一つ目の小学校で197万5,000円、中学校で2,471万円。そして、町内こども園で事業費933万5,000円、そして、私学分に対して494万4,000円で、この部分が全てで、説明させていただいております4,096万4,000円になるといった分でございます。

以上でございます。

○ 議 長

森田議員。

○ 1 1 番

ちょっとミスっておりましたて申し訳ございません。

それとですね、生活応援クーポン券のことですけども、このクーポン券の対

象が1万8,050人ですけども、この中に、当然住基台帳の登録ということであれば外国人も入ってると思うんですけども、大体外国人がどのぐらいいらっしゃるって、初年度の外国人は、住民税、お支払いになってないと思うんですよ、所得が分からないということで。その辺のことは何か加味されているのか、人数と併せて分かればお答えください。

○議 長

事業部長。

○事業部長

この人数につきましては、外国人含んでということになってます。ほんで、その内訳については、ちょっと今資料は持ってないのでよろしくお願いします。

○議 長

森田議員。

○11番

それであれば、別の機会にでもまた教えていただきたいというふうに思いますので。

それと、先ほど申しあげましたように、住民税を払ってない方がもらえるとするのはちょっと私は解せないんじゃないかなと思いますので、その辺の登録は線引きは難しいと思うんですけどね、それは意見として申しあげておきますけども、不合理が出てきてるんじゃないかなというふうに思います。

○議 長

森田議員、答弁いいですね。

○11番

はい。

○議 長

山口議員。

○8番

それは、住民税払ってないから配らないってそんな話したら、住民税非課税世帯どうするんですか。その辺、ちょっと気をつけて、議会ですからね。森田議員ね、そんな、住民税払ってないからそれどうするかなんて討議するの、役場の中で。しないでしょ。だから、それも含めて、どういう趣旨でやってるかというのをちょっと、外国人だからとか、住んでて住民登録してる人には全部出すことになってるわけだからね。その辺はちょっと、町のほうはそんなことはもちろん考えてないと思いますが、そういう疑義持つてはるんで、その辺、ちょっとはっきり言ってください。

○議 長

事業部長。

○事業部長

今回の事業の目的につきましては、お配りしてますように、物価高騰の影響を受けている家計への生活支援としてお配りするという事になってます。住民税につきましては、外国人でありましても基準日時点でおられれば課税ですし、今回の収入がどうやこうやということには関係なく、一律生活支援としてお配りするという事になっています。

以上でございます。

○議長

ほかございませんか。馬本議員。

○12番

新聞紙上で見ますとね、2月の末に配付する市町村もあればね、そこら辺、3月に配付する、クーポン券の話ですよ。そこら辺の7か町の動きはどうなってるかな。大体で結構でございますから、教えていただけますか。

○議長

総務部長。

○総務部長

広域7か町で、まず生駒郡内でしたら、ある市町村が12月25日に決めておりますが、それ以外は、1月に施行を行っていくというのは聞いております。そして、北葛城郡のほうにつきましては、12月末に臨時議会等を行ってやっておりまして、一つの市町村につきましては、1月に臨時議会等を開いて対応していくというのは聞いております。

以上でございます。

○議長

馬本議員。

○12番

2月の末か3月の初めに配付されるということで、あんまりバランス的にはそんな変わらへんと思うんやけど、僕の言いたいのは、住民にとっては、よその町はもう2月に配付されてましたよと。平群町は何で3月やねんとか、いろんな問題が、また言わはったときの関係ありますんでね、僕はそこら辺、はっきり行政がここでおっしゃってくれはったらええと思いますよ。というのは、12月の間に臨時議会をされてる町も7か町の中であるし、もしくは、12月にね、ある町については専決処分されたという、これ間違ってたら言うてくださいよ、町もあるというふうに聞いてます。

平群町の場合は、5日の初日に議案配付されて、今日8日ですかね、やっぱ

り議会に審議権を与えていただくじゃないけども、きちっとこうやって議論の場を与えていただくということについては、一定の私は評価をしたいというふうに思います。後は速やかにね、住民に一日も早くクーポン券が配付されるよう御努力をお願いしたいなというふうにも思いますんで、その点もひとつよろしくお願ひしたいなというふうに思います。

先ほど、ここの概要については今回の予算書には載っておりませんが、学校の給食の関係とかいろんな関係について、これは本省繰越というシステムを取られておりますので、今回の単年度主義に例外規定ということでありまして、今回はここの補正予算には載っておりませんが、令和8年度予算に今度予算計上されるということになるわけですが、大方、ここで見たら、4,000万円のうち約800万円ほど、平群町が町単独事業としてそこへ一般会計を補填するということになってますがね、実質上はね、僕はそこで、今度予算の今のその関係はまた3月議会にされるんですけども、今日ちょっと言いたかったのは、平群町は800万円だけと違いますよと。結局、一般会計予算には、給食の米飯給食以外として、約、一般会計に600万円ぐらいの予算計上されてるでしょう。なぜといたら、それに足したら、大体町単は2,400万円ほど持つというふうな認識も、俺は住民に今度アピールされたらどうかなというふうに思います。

というのはね、こども園も週3回、米飯の給食を配付されてるわけですので、小学校、中学校とも同じ立場になりますんで、そこら辺も令和8年度予算できちっと説明していただきますようお願いしたいなと思います。

そこで一つ、間違うてたら、確認のため、しますけれども、実質上は、子育てで5,028万2,000円、それとクーポン券の関係で1億9,050万ですか、合わせて約2億4,078万2,000円、これは交付金として今回下りてくるわけですが、それ以外に、実質上、4,000万円の関係でいきますと、町単が880万円持ちますんで、実質トータル平群町には2億7,293万6,000円の交付金を頂くという認識でよろしいですか。

○議長

総務部長。

○総務部長

今議員お述べのとおり、その額が交付金という形になっております。

以上でございます。

○議長

ほかございませんか。

「なし」の声あり

○議 長

ないようでしたら、本案に対する質疑を終結いたします。
これより討論に入ります。ございませんか。

「なし」の声あり

○議 長

ないようでしたら、本案に対する討論を終結いたします。
これより議案第1号について採決を行います。
本案については原案どおり可決することにいたしたいと思いますが、異議
ございませんか。

「異議なし」の声あり

○議 長

異議なしと認めます。よって、本案については原案どおり可決することに決
定いたしました。

以上で本臨時議会に付議された事件については全部終了いたしました。これ
で本日の会議を閉じます。

町長、閉会に当たりまして御挨拶をお願いいたします。西脇町長。

○町 長

それでは、閉会に当たりまして一言御挨拶を申し上げます。

議員の皆さんにおかれましては、慎重審議を賜り、可決いただき、ありがと
うございました。

今、議員よりも御指摘を頂きました。町といたしましては、今回の議決を受
け、これらの支援策が一日も早く対象者の皆様の手元に届くよう、速やかに、
かつ適切に執行体制を整えてまいる所存でございます。

議員の皆さんにおかれましては、この1年間、町政への様々な御助言や御指
導、御鞭撻を頂きますようお願いを申し上げまして、閉会の挨拶とさせていた
だきます。本日はどうもありがとうございました。

○議 長

これをもって令和8年平群町議会第1回臨時会を閉会いたします。

(ブー)

閉 会 (午後 2 時 3 5 分)